



岡山県立玉野高等学校 チーム小麦

岡山県玉野市築港3丁目1番1号

ゆめちから栽培プロジェクト



順調に育つ小麦「ゆめちから」

Action

私たちの活動テーマは、より良い地球環境の実現に向けて、農業からできることについて研究することです。作物に与える肥料中の窒素量を、標準量より少なくして、それでも品質の良いものができれば、酸性雨や温暖化の原因物質へと変化する余剰窒素を抑え、環境への負担を減らせることができると考えています。私たちが栽培したパン用小麦「ゆめちから」では、与えた窒素量と収穫量、グルテン含有量の関係を比較した結果、標準窒素量に対して75%の窒素量で育てた小麦の収穫量が最も多く、また、グルテン含有量も最も良い値となりました。また、パンを焼いたときの食味試験から、この窒素量で栽培した小麦で焼いたパンが、味・香りともに最も良い結果となりました。これらの結果から、岡山県においては標準量よりも窒素量を抑えて栽培しても品質の良い小麦を収穫することができることが分かり、窒素過多による酸性雨や温暖化を防ぐことができると考えました。